



発見！

戸田まちかど探検

第24回 行ってみよう！ リサイクルフラワーセンター



いつも季節の花々で花壇をいっぱいになっているお隣さん。花苗をおすそ分けしてもらうついでに話を聞いたら、自宅を出た生ごみをリサイクルフラワーセンターで花苗に交換してもらってるんだって。通年で開放されていると聞いて、夫と一緒に試してみようことに。

はたまたないわ。遊歩道にビオトープもあって、時期によってはカモなんかの野鳥がやってくるんだって。こんな都会の真ん中に、緑豊かな癒しの空間があったなんて！ まさに都会のオアシスという趣きね。生ごみの堆肥化は、戸田市で約750世帯が取り組んでいるんだって。市民向けの講座を開いたりしているから、また訪れてみようかしら。

今回の注目施設

リサイクルフラワーセンター

戸田市と蕨市、蕨戸田衛生センター組合で運営する、ごみの減量と資源化を進める施設です。花壇やビオトープ、管理棟ホールなどを開放しています。

開園日時：通年(年末年始と勤労感謝の日を除く)午前8時30分～午後5時

※花苗の交換は午前9時～午後4時



夏休みの自由研究に！

【3Rとごみの減量化講座】

とき：7月25日(金)
ところ：蕨戸田衛生センター組合リサイクルフラワーセンター
内容：3Rとごみの減量化についての話、メタン発酵の実演
講師：県職員、株式会社サーキュラーエコノミー ドット東京 新井 遼一さん
対象・定員：市内在住の小学3～6年生とその保護者、12組 ※1組2人まで
申込：7月15日(火)までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入して電子メール(gyoumu@warabitoda-e-c.or.jp)で
※費用無料。応募多数の場合は抽選
問い合わせ：蕨戸田衛生センター組合 421-2801

自宅の

生ごみと花苗を交換

生ごみを専用のバケツに入れ、家庭で一定の段階まで堆肥化を進めてセンターに持ち込むと、花苗と交換できます。生ごみは堆肥に生まれ変わり、花苗や農産物の生産に活用されています。

問い合わせ：

リサイクルフラワーセンター 421-5573



イラストレーター
アライヨウコ

埼玉県民。イラストレーター。中高男子2児の母。家事に仕事に毎日バタバタ過ごしています。花いっぱいの庭に憧れて我が家の小さな庭にも花を植えよう！とはりきって店に行ったのですが実なる苗を選んでしまい、気づけば家庭菜園になっています。

まちがいさがしてまちを知ろう！

左右の絵から5つのちがいを見つけてね



彩湖自然学習センター

彩湖自然学習センターは、荒川第一調節池に広がる人造湖「彩湖」のほとりに建てられた博物館です。彩湖自然学習センターでは、毎月彩湖で観察できる様々な生きものについての講座をしたり、ホームページで生きものの情報を発信しています。夏休みの自由研究にもピッタリ！